

令和2年度 事業計画

I. 事業の概要

当協会の事業は、公益目的事業・収益活動事業・法人に係る事業に大別し、公益目的事業にあつては普及認定活動事業及び地域組織活動事業であり、具体的には公認コースの認定事業、アドバイザー・指導員など指導者の認定事業、機関紙やホームページによる広報事業、さらには愛好者拡大のためのイベントの計画や支援、地域組織の強化を図るための事業などを実施する。

また、一部改正され本年3月1日から施行されたパークゴルフ規則の周知を図る。

一方、収益事業は用具用品等の認定と書籍・物品等の販売事業を計画しており、クラブ・ボール・ティーなどの用具認定のほか、ホールカップ、ピンなどコース用具の認定を実施する。さらに、シューズ・ウェアなどのグッズ用品に係る商標権の提供、ガイドブック等の販売が主な事業である。

法人に係る事業は、法人の管理業務に関するものやその他法人全般に係るものである。

II. 協会運営に関する事項

パークゴルフの正しい普及発展に寄与し、公益法人としての協会運営の充実を図るため、下記のとおり会議等を開催する。

(1) 令和2年度 定時総会

令和2年4月23日(木) 札幌市

(2) 令和2年度 理事会、役員会

帯広市ほか、その都度開催

※ 組織概要等 令和2年2月14日現在

① 日本協会加盟団体(会員数)	868
【正会員(連合会)】	40
【普通会员】	441
【コース会員】	337
【一般賛助会員】	37
【工業会賛助会員】	13

② コース数 1, 211コース(うち公認コース 349コース)

Ⅲ. 事業の実施に関する事項

1. 公益目的に係る事業

(1) 認定事業

1) コース認定事業

- 新規申請及び更新申請コースを随時審査・認定する。

(認定審査委員会は、原則隔週木曜日に開催)

更新 17 コース、新規 5 コース、増設 1 コースを予定する。

2) 指導者認定事業

- パークゴルフの普及・指導にあたる指導者（指導員・アドバイザー）を養成し、組織的指導体制の確立を図るために認定講習会を実施する。

実施主体 日本協会、連合会、市区町村協会

予定人数 指導員 1,100 人、アドバイザー 600 人

(2) 普及事業

1) 各種普及事業の実施及び支援

- ① 新しいパークゴルフ愛好者への普及活動（各連合会・市区町村団体事業）への支援（連合会等普及活動事業支援）

- 初心者教室の開催
- 小・中・高校生への啓発活動・学校への出前教室等の開催
- 三世代パークゴルフ交流会の開催
- 健常者と障害者とのパークゴルフ教室や交流大会の開催
- コース会員との普及活動の推進

- ② 地域間交流、世代間交流のための、パークゴルフイベント（大会等）の実施及び支援を行う。

- 日本パークゴルフ協会の主催大会（3大会）

「NPGA杯 第10回 全日本パークゴルフ大会 2020」

千葉県 10月10日～11日（土・日） 前夜祭 9日

「第34回パークゴルフ国際大会」 北海道幕別町 6月21日（日）

「第34回パークゴルフ北海道オープン」 北海道恵庭市 7月5日（日）

- 日本パークゴルフ協会の協賛大会

☆全国大会（6大会）

・第24回パークゴルフ全国交流大会「さくらカップ」

（宮城県大崎市 5月9・10日（土・日））

- ・パークゴルフ全国大会「りんどうカップ 2020」
(岩手県洋野町 6月13・14日(土・日))
- ・第7回全国パークゴルフ十和田大会
(青森県十和田市 7月25・26日(土・日))
- ・第14回全国パークゴルフ交流大会 in 射水
(富山県射水市 9月13日(日))
- ・第26回 パークゴルフ全国大会イン開成
(神奈川県開成町 11月8日(日))
- ・2020 相馬松川浦カップ全国パークゴルフ選手権大会
(福島県相馬市 12月5・6日(土・日))

☆複数パークゴルフ協会連合会共同主要大会(7大会)

③ パークゴルフ協会等の組織強化の取り組み

- 協会、連合会設立への支援
- 令和2(2020)年度 都道府県パークゴルフ協会連合会連絡会議
令和2年4月23日(木) 札幌市
- 連合会における会員増強及び組織体制の強化への支援
- ブロック会議の開催(全国8カ所)

④ パークゴルフ規則の周知

- 令和2年3月1日から施行されたパークゴルフ規則の周知
- ミニガイドブックの発行

⑤ 体育協会等の連携促進の取り組み

- 日本レクリエーション協会事業への参画及び連携
- 日本スポーツ協会への加盟の検討

⑥ パークゴルフの日(8月9日)の宣伝活動の推進

- ポスターの配布等

⑦ 海外普及活動

- 海外における「パークゴルフ」の正しい普及を図るため、基準にあったコースの設置の指導や用具・用品等の相談などを推進。
- パークゴルフ国際連盟の運営
- ガイドブック英語版の発行

2) 広報事業

- 協会広報紙は年5回（合併号を含む）で毎号約8,500部発行。
- 全会員、関係機関等及び定期購読者へ配付する。指導員へは普及協力用に情報の提供手段として配付を行う。昨年に引き続き会員、指導員等への発送部数の見直し、発送形態の見直しを図る。
- 掲載内容は、当協会の主催事業のほか各地域の普及活動を紹介し、愛好者の増大につながる情報を伝えるとともに、ボランティアによる地域通信員からの情報など、全国の情報を発信する。（スポーツ振興くじ助成申請予定）
- 新ホームページを活用して、より多くの情報を国内外へ広報する。
- パンフレットの活用、希望のある会員へ配付する（継続事業）
- パークゴルフの啓発及び新規会員獲得を目的としたチラシ又はリーフレットの製作（継続事業）
- パークゴルフの未導入地域へのアプローチ
パークゴルフを紹介するパンフレットや DVD 等をパークゴルフが普及していない地域の自治体に送付する。

3) 研修会等事業

- 指導者研修会の実施
パークゴルフの普及・指導にあたる指導者（指導員・アドバイザー）の資質の向上を図るために実施する。
実施主体 日本協会、連合会、市区町村協会

2. 収益事業

(1) パークゴルフ用具及びコース用具の認定

- 公認申請用具（新規・更新）の認定は、認定審査委員会において審査する。
（認定審査委員会は、原則隔週木曜日に開催）

(2) 登録商標使用の承認

- 商標使用申請の承認は、認定審査委員会において審査する。
（認定審査委員会は、原則隔週木曜日に開催）

(3) 書籍等販売事業

- パークゴルフの正しい普及のため「公式パークゴルフガイドブック」等を販売する。
- パークゴルフの普及促進のためバッチ・メダル・幟を販売する。